

36. う ど

・殺菌剤（参考農薬）

FRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
M5	ダコニール1000	散布	根株養成期（但し、 収穫200日前まで）	3回以内	
M1	ドイツボルドーA	散布	根株養成期	-	

・殺虫剤（参考農薬）

IRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
1	カルホス粉剤	散布	成虫飛来初期～盛期	5回以内	
1	スミチオン乳剤	散布	根株養成期（但し、 収穫150日前まで）	4回以内	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

注3) 蚕毒・魚毒については、「56. 野菜類の総括注意」も参照する。

病害虫名（F：菌類病、B：細菌病、V：ウイルス病、O：その他の病原体）

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
黒 斑 病 (F)	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. ドイツボルドーAの500倍液、又はダコニール1000の1,000倍液を散布する。	
疫 病 (F)	伏 込 前	1. ほ場の排水対策を行う。	
	伏 込 時	1. 無病株を用いる。	
	生 育 期 間	1. 発病株は早期に抜き取り、ほ場外に埋却する。	
アブラムシ類	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. スミチオン乳剤1,000倍液を散布する。	
センノ カミキリ	根 株 養 成 期	[参考農薬] 1. スミチオン乳剤1,000倍液を散布する。	
	生 育 期 間	[参考農薬] 1. カルホス粉剤を10a当り6kg散布する。	